

ハチの巣を見つけたら

夏になると「ハチが巣を作ったけれど、どうしよう」というご相談が区に多く寄せられます。その時期には、すでに巣が大きくなり、ハチの数も多くなっており、専門業者に駆除を委託する場合は、相当額の費用がかかってしまいます。



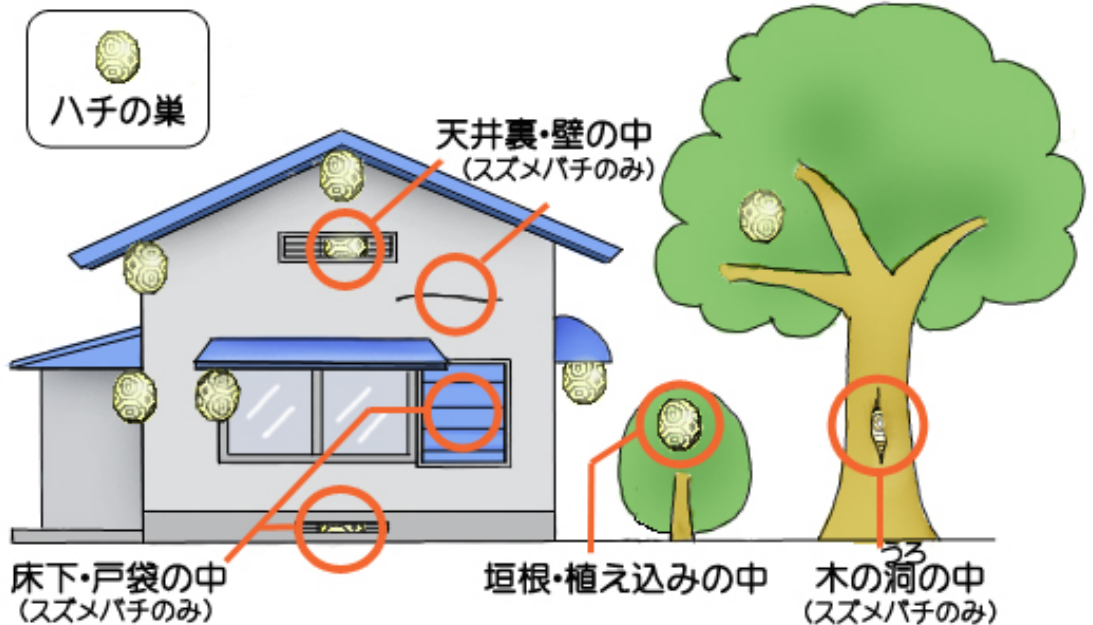
4月から6月までは女王バチと少数の働きバチで巣作りを行っているため、巣も小さく、比較的簡単に駆除でき、業者に駆除を依頼した場合も低料金です。この時期に巣の作られやすい庭木や垣根・植え込みの中、木の洞、天井裏、壁、床下、戸袋の中を点検しましょう。

注意1: 点検のときは肌を露出させないように白っぽい厚手の被服・帽子・靴などを着用して点検しましょう。

注意2: 刺されることがあるので、巣を発見しても、ゆすったり周りで騒いだりしないようにしましょう。

注意3: 絶対に安全とは言えないので注意して点検してください。

巣を作りやすいのはこんなところ



本来ハチは毛虫や害虫を食べる益虫です。生活に支障のないところに出来た巣は寒くなるまでそっとしておきましょう。

真冬になればハチはいなくなります。巣は1年限りで使い捨てられ、再利用することはありません。

ご不明な点はお問い合わせください。

旭区役所生活衛生課環境衛生係 TEL 954-6168